

日 時	2025 年 7 月 5 日 (土) 10:15 ~ 12:00 天候：晴
場 所	なにわ ECO スクエア 1 階研修スペース、自然体験観察園・実生林

講座・活動名	実生林創生プロジェクト
参加者	6 名(うち子ども 名) 構成:一般参加 名、エコボラ 6 名、事務局 名
講師名	(エコボラの場合氏名に * 印をつける)
内 容	実生林創生のための活動、毎木調査、生き物調査、柵修理
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) ハサミ、ノギス、メジャー、ジャーマンメジャー、30mメジャー、ロープ、鎌、かけや、札、調査用紙
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	・F012 サクラ sp.は、2024 年 10 月に、太い枝にスエヒロタケがついていたため、翌月までの間に、枝を切り落として切り口を保護してもらっていたが、今月、太い幹にもスエヒロタケがついていることを確認した。上部の枝にも新しい葉はついておらず、枯死が始まっていると判断し、現時点ではすぐに対応しなくてもよいが、伐採を依頼した。このサクラは、野草広場に生えてきた実生で、種子をつけるサクラであり、品種の特定はできなかった(2014 年の写真は最終ページに掲載)。野草広場を整備する際、2015 年 1 月 29 日に、実生林内へ初期植栽として移植し、成長をみまもってきたが、近年、周囲のクヌギなどの成長により日陰になり、葉の展開が十分ではなく、樹勢が弱ってきたうえに、2018 年台風 21 号で枝の一部が枯死しはじめていた。自然の中でも競争に敗れ、弱って枯れて、菌類に分解されていく過程があり、新たな実生の芽生えもある。人為的な強い管理でなく、生態系を学ぶための環境教育的な展示として位置づけながら、実生林を見守っていきたい。
次回案内 毎月第 1 土 曜 9:45 集合	30 分程度、野草広場で草刈りをした後、実生林・雑木林での作業をします。樹木の成長を記録する「毎木調査」と下草刈りや、雑木林周囲の落ち葉止めのための竹柵の補修を分担して行います。作業は 11:30 まで。エコボラ会議にて、作業内容の報告と打合せをすることがあります。軍手をご持参ください。必要人員 7~8 名程度

スタッフ氏名	活動内容	スタッフ氏名	活動内容
高橋満子	毎木調査	西田敏子	植物調査
中村有希	毎木調査	北川ちえこ	植物調査
栴元慶子	毎木調査	中谷憲一	昆虫調査

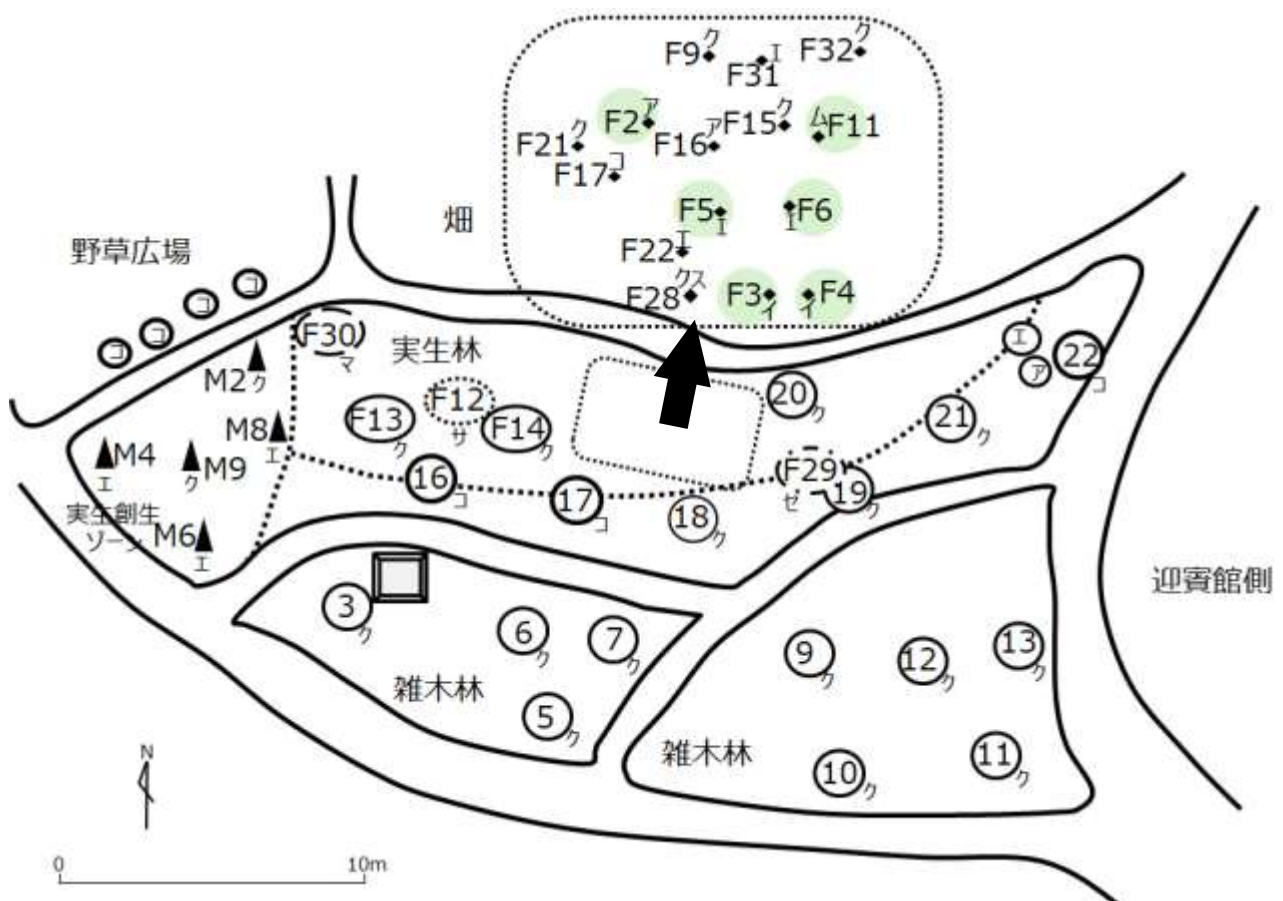
いずれかに○→(○)裏面に図面、写真等を添付した ()裏面なし ()詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日 時	2025 年 7 月 5 日 (土)	記録者	高橋満子、陳定易、柊元慶子
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		

毎木調査結果 (EXCEL 原票から表を貼り付ける)

Code	樹種	樹高cm	地面10cm 幹直径 mm	備考	Code	調査年月日		20250705	
						樹種	樹高cm	幹直径mm	備考
F002	アキニレ	1087	227.6	▼3本まとめて周囲cm	F017	コナラ	74	7.3	札なし
F003	イヌビワ	226	39.0		F021	クヌギ	128	16.0	札なし
F004	イヌビワ	389	48.6	札なし	F022	エノキ	133	11.5	札はずれ
F005	エノキ	952	102.9	▼	F028	クスノキ	191	30.5	
F006	エノキ	923	63.1	▼	F029	センダン	704	70.2	地面上
F009	クヌギ	77	10.0		F030	マグワ	1122	297.6	▼
F011	ムクノキ	1119	213.3	▼	F031	エノキ	303	25.7	
F012	サクラsp.	835	208.5	▼幹に菌類	F032	クヌギ	97	15.3	F009nを改番
F013	クヌギ	1259	160.7	▼	M002	クヌギ	655	84.4	2020/1/11移植
F014	クヌギ	1782	168.7	▼	M004	エノキ	606	107.0	2020/1/11移植イラガ跡
F015	クヌギ	82	14.0	さけている	M006	エノキ	296	46.8	2020/1/11移植
F016	アキニレ	153	9.6	札付替え	M008	エノキ	660	70.7	2021/1/9測定開始
					M009	クヌギ	199	28.6	2023/7/1測定開始



図面・写真等 添付面

日 時	2025 年 7 月 5 日 (土)	記録者	榎元慶子
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		



実生林：日の当たる周辺部には下草が多いが内部は少ない



実生創生ゾーン：エノキの枝が張り出している



実生林：F012 サクラ sp.の幹にスエヒロタケ
上部の枝には葉がなく、伐採せざるをえない



毎木調査：測定対象(矢印)から 15m 程度離れた位置で
スラントレベルを使って仰角を測る(樹高 10m 程度の樹木)



雑木林：雑木林でも次第に実生の樹木苗が育っている



実生林：イヌビワ F004 に、花囊がついていた

日 時	2025 年 7 月 5 日 (土)	記録者	北川ちえこ・中谷憲一・西田敏子・林耕太
講座・活動名	実生林創生プロジェクト		

実生林

草本：12 種

アレチギンギシ 1、イヌタデ 1、オッタチカタバミ 1、カラムシ 1、キクイモの一種 1、クサイ 3、クワクサ 1、ツユクサ 1、ヒメジョオン 2、ヒロハウシノケグサ 3、ヘクソカズラ 1、ムラサキカタバミ 2

木本：8 種

アキコレ 1、エノキ 1、クスノキ 1、クヌギ●1、コナラ 1、コナラ●1、ムクノキ 1、ヤエヤマブキ●1

動物：1 種

タナグモ科の一種 0 巣

実生林創生ゾーン

草本：10 種

アキノノゲシ 1、オオバコ 1、オッタチカタバミ 1、スイバ 1、セイタカアワダチソウ 1、ツユクサ 1、ヒメジョオン 2、マメグンバイナズナ 3、ヤブカンゾウ 2、ヨメナ 1

木本：3 種

アキコレ 1、エノキ 1、コナラ 1

雑木林

タナグモの巣がたくさんあるのに初めて気がついた。

草本：15 種

アオカモジグサ 3 立枯、イヌタデ 1、カタバミ 1、カラムシ 1、クサイ 3、コセンダングサ 1、ダンドボロギク 1、ツユクサ 1、ヒナタイノコヅチ 1、ヒメジョオン 2、ヒメムカシヨモギ 1、ヘクソカズラ 1、ホソムギ 3、ヤブカンゾウ 1、ヨモギ 1

木本：8 種

アキコレ 1、エノキ 1、クスノキ 1、クヌギ●1、クヌギ 1、タチバナモドキ 1、トウネズミモチ 1、ムクノキ 1

動物：2 種

オオヒラタシデムシ 2、タナグモ科の一種 0 巣

畑

動物：2 種

アカハネオンブバッタ 4、ヒシバッタ科の一種 4

湿地

動物：2 種

アメンボ 2,4、シオカラトンボ 4



野草広場整備前、左からサクラ sp.とクヌギ 2 本の実生苗
これら 3 本は 2015 年 1 月 29 日に実生林内に移植した

2014 年 4 月 6 日 撮影 柊元慶子